

なのみ通信



東小田小学校 学校通信

平成28年5月20日

NO 8

文責 校長 宮崎春美

◇運動会の練習、頑張っています！！

5月28日(土)開催の108運動会に向け、5月13日より本格的な練習を始めました。いろいろな学年の練習を見せてもらうのですが、どの学年の子どもたちも先生方も、それはそれは良く頑張っています。

「練習期間が長い」と感じてある保護者もいらっしゃるかもしれませんが、実質の練習期間は2週間。登校する日数としてはたったの10日間です。この10日間で、開会式・閉会式、各学年のダンス、かけっこ、競争遊戯、全校での競争遊戯、そして、それぞれの種目の並び方、体系、入退場の仕方・・・と、覚えなければならないこと、出来るようにならないければならないことは山盛りです。子どもたちは、本当にすごいことをやっているのです。特に、4月に入学したばかりの1年生。小学校の生活にやっと慣れたと思うまもなく運動会の練習です。それでも、この小さな体のどこにこんなパワーがあるのだろうと思うくらい頑張っています。

どの学年の子どもたちも、「いちばん頑張っている姿を」「かっこいい姿を」お家の人に見て欲しいと頑張っています。どうぞ、当日は、子どもたちの「いちばん頑張っている姿」「かっこいい姿」をしっかりとご覧ください。最後まで大きな声援をお願いします。

◇運動会に際してのおねがい

第6号でも運動会に関していくつかのお願いをいたしました。重ねてお願いしたいことが2点出てきました。ご理解の上、ご協力をよろしくお願い致します。

(1) 運動会に履く靴、靴下について

行進したり、走ったり競技をしたりします。新しく買う必要はありません。今お持ちの靴の中で、一番運動しやすい靴をはかせてください。靴下もできるだけシンプルなものをお願いします。



(2) 髪型について

運動しやすいような配慮をお願いします。長い髪は、朝からきちんと結んで登校させるようにしてください。

◇おしゃれ障害ってご存知ですか？

子どもたちの誤ったおしゃれが体に悪い影響を与えることを「おしゃれ障害」と呼びます。おしゃれの低年齢化が進む現代において、ますます身近になってくると言われています。体が完成している大人とは違い、子どもの体は発達途中で、肌は、角層が薄く水分も少ないため、かぶれやすいのです。特に、アレルギー性接触皮膚炎は、一度かぶれると一生治らないそうです。一回目は大丈夫でも、続けているうちに突然発症することがあると言われています。おしゃれについて、一度親子で話してみませんか？

〈子どもによくみられるおしゃれ障害ワースト2〉

① ヘアカラー、ヘアブリーチ

毛髪へのダメージ、肌のアレルギー(かぶれや痒み、皮がむける等)が問題

② 色つき、香りつきリップクリーム

安価な香料や着色料による、かぶれや水疱、色素沈着等のトラブル

※髪を染めている子どもが数人いるようですが、「ちくぜん生活マップ(筑前町教育委員会)」にも「学校生活にふさわしい服装や髪型をする。」と決められています。このことをふまえ、今後は、このような事は控えていただきますようお願いいたします。